

高等教育セミナー(高等教育論)

科目ナンバリング SEM-103
【Ⅱ】 選択 2単位

井上 史子

1. 授業の概要(ねらい)

「高等教育セミナー」は、高等教育開発センター教員が担当し、教授・学習に関わるさまざまな事象や大学教育について、多様な視点からより深く、幅広く学ぶ科目群です。
この「高等教育論」では、大学教育の現状や課題、高等教育を取り巻く社会の状況等に対する包括的な理解を通して、学生として何をどのように学ぶべきか、そのために大学教育はどうあるべきかといった問題に対する基本的な考え方を養います。自身が学ぶ大学というものについて関心のある学生や、将来、教育に関わる職を目指している皆さんの受講を推奨します。

授業は、課題図書や文献資料等を読む、それに対する自身の理解や意見をペーパー(文章)やプレゼンテーション(口頭発表)などを通して授業内で講師や他の受講者と共有する、ディスカッション(討議)などを通して自身の考えを振り返って吟味し、さらに深める、といった流れで行います。そのため、文献や参考資料等を読み込んで知識や自身の意見をまとめてくるといった準備学習が必須となります。

また、本授業は対面とオンラインの両方を活用した「ハイブリッド形式」で実施しますので、指定の授業回には教室での対面授業に参加することや、自宅においてLMSやZoomが利用できるwifiなどの情報環境やパソコンなどの情報機器の準備が必須となります。それらが自分自身で準備・対応できることを踏まえて履修登録をして下さい。(※今後の社会状況によっては、新型コロナウイルス感染拡大防止のための大学の対応により、すべてオンラインで実施する可能性もあります。)なお、本授業で得た知識や考えを実践する場として、『未来型学修デザインラボ』(自己啓発支援科目、水曜日2・3限)の授業を設定しています。

2. 授業の到達目標

- ①日本と世界の高等教育を取り巻く現状や課題について簡潔に説明できる(知識理解)
- ②大学教育の基本的な意義や役割、機能について説明できる(知識理解)
- ③高等教育に関わる基本的な制度・政策について簡潔に説明できる(知識理解)
- ④大学教育に関心を持ち、積極的に授業に取り組むことができる(関心意欲、態度)

3. 成績評価の方法および基準

- ①期末小テスト(総括的評価:知識理解):30%
- ②準備学習(形成的評価:知識理解、関心意欲・態度):55%(学習課題 5×11回)
- ③課題発表(総括的評価:知識理解、関心意欲・態度):15%(教員評価10%、相互評価5%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

早田幸政 他編著

『高等教育論入門 大学教育のこれから』(2010)

ミネルヴァ書房

金子元久 著 『大学の教育力 - 何を教え、学ぶか』(第五刷)

ちくま書房

5. 準備学修の内容

指定図書(参考文献の欄を参照)やその他、講師より指定された文献や資料等を読み、その内容について考察したりまとめといった学習課題を課します。課題については、授業の中で提示します。

6. その他履修上の注意事項

- (1)複数回の学習課題を課しますので、それだけの意欲と関心を持って履修してください。準備学習課題はLMSを利用します。提出した課題レポートは、受講生が相互に閲覧可能とする場合もありますので、予め了解しておいて下さい。
- (2)関連する実践的な授業として「未来型学修デザインラボ」(自己啓発支援科目、4単位)を開講していますので、関心のある学生は受講を検討してください。
- (3)欠席および公欠の扱いについては大学の規程にしがたがあります。なお、オンライン(LMSまたはZoom)で実施する授業回では、特別な事情が無く、準備学習課題を期限までに提出しなかったり、Zoomへの入室遅れや途中退出などアクセス時間が大きく不足した場合には欠席扱いとすることもありますので留意してください。
- (4)教室内での飲食は厳に慎んでください。これは言うまでもなく最低限の授業におけるマナーで、感染を防ぐ上でも重要です。教室への入室前には手洗いをし、授業中は必ずマスクを着用してください。受講に際してとくに対応が必要な場合(病気や怪我、障害など)は遠慮なく申し出てください。

7. 授業内容

- 【第1回】 【オリエンテーション】※教室:対面にて実施
・授業目的、授業方法、成績評価などの説明
・指定図書および準備学習と課題レポートの書き方等に関する説明
・LMSの利用とオンライン授業に関する説明
・準備学習課題①の説明
・振り返りの記入
- 【第2回】 【大学のしくみ(1)】※教室:対面にて実施予定
・日本の高等教育制度-成り立ちと変遷
・準備学習課題①の提出
・準備学習課題②の説明
・振り返りの記入
- 【第3回】 【大学のしくみ(2)】※オンライン(LMS)にて実施予定
・世界の高等教育制度-北米と欧州を事例に
・準備学習課題②の提出
・準備学習課題③の説明

- 【第4回】 【大学のしくみ(3)】※オンライン(LMS)にて実施予定
・教養教育とアカデミックスキルズ
・準備学習課題③の提出
・準備学習課題④の説明
- 【第5回】 【大学のしくみ(4)】※オンライン(Zoom)にて実施予定
・ICTを活用した授業の実践と課題
・これまでの授業の振り返り(ディスカッション)
・準備学習課題④の提出
・準備学習課題⑤の説明
・振り返りの記入
- 【第6回】 【大学のしくみ(5)】※オンライン(LMS)にて実施予定
・人材養成像(ディプロマポリシー)と教育課程(カリキュラムポリシー)の編成
・準備学習課題⑤の提出
・準備学習課題⑥の説明
- 【第7回】 【大学のしくみ(6)】※オンライン(LMS)にて実施予定
・単位制度の実質化の現状と課題
・準備学習課題⑥の提出
・準備学習課題⑦の説明
- 【第8回】 【大学と学生(1)】※オンライン(Zoom)にて実施予定
・学生の学修成果の評価を考える
・これまでの授業の振り返り(ディスカッション)
・準備学習課題⑦の提出
・準備学習課題⑧の説明
・振り返りの記入
- 【第9回】 【大学と学生(2)】※オンライン(LMS)にて実施予定
・学生参画型授業の目的と意義
・準備学習課題⑧の提出
・課題発表用資料の説明
- 【第10回】 【中間まとめ】※教室:対面にて実施予定
・これまでの授業の振り返り(ディスカッション)
・第14回の課題発表について(発表順の決定、発表方法や評価方法などの質疑応答)
・課題発表資料『ティップス先生の7つの提案』について
・準備学習課題⑨の説明
・振り返りの記入
- 【第11回】 【大学と学生(3)】※オンライン(LMS)にて実施予定
・青年期の特徴と課題
・初年次教育の意義と役割
・準備学習課題⑨の提出
・準備学習課題⑩の説明
- 【第12回】 【大学と学生(4)】※オンライン(LMS)にて実施予定
・大学の教育力とは
・学生の構えと大学教育の関係性
・準備学習課題⑩の提出
・準備学習課題⑪の説明
- 【第13回】 【高等教育と職業】※オンライン(Zoom)にて実施予定
・これまでの授業の振り返り(ディスカッション)
・大学教育と職業とのつながり
・次回の課題発表についての確認
・振り返りの記入
- 【第14回】 【課題発表】※教室:対面にて実施予定
・個人での課題発表(学生による相互評価、教員評価)
・次回の期末小テストの説明
・振り返りの記入
- 【第15回】 【総括】※教室:対面にて実施
・期末小テストの実施
・課題発表の結果について
・授業の総括(ディスカッションなど)